

令和2年度 野七里地域ケアプラザPDCAシート_公表用
 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・地域の一番の関心事である災害時要援護者支援について、発災時どのように取り組めばよいかどのような支援が必要なのか地域の機関や専門職と連携し、地域の方達と一緒に考え安全に避難できる為の仕組み作りを構築していくための基盤づくりを行う。
 ・次世代育成として子供たちが地域と関わる機会を増やし、大きくなってもわが町として住み続けるような魅力ある地域づくりを地域全体で連携して行っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	災害時要援護者支援について具体的にどのような支援が必要なのか、福祉避難所としての 地域ケア プラザ の 役割を理解してもらい、発災時本当に避難が必要な方達が迅速に安全な場所に避難できるための取組を、ケアプラザの各部門及び地域のケアマネジャーを含めた専門職や機関と連携して行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	第4期地福計画策定にあたり、区・区社協と協働で支援するために、情報共有と具体的な支援内容の 検討の場を定期的に設け、より地域の声が反映される計画策定の為の後方支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	月一回の定例会議を軸に地域住民と話し合い現存の移動販売の仕組みに加え、よりコミュニティーを 深めるための仕掛けを検討していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障がいに関しては、地域の専門機関や当事者家族と連携して地域への周知を図る。地域の方達が障がいの ある方達に対して「～してあげる」ではなく、共生という視点から一緒に何が出来るか考える事が出来るよう講座等企画していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域交流・包括の共催で、認知症の方、独居の方、引きこもりがちの方等地域のどなたでも楽しめるような 1日貸室を開放した出入り自由のサロンを開催し地域コミュニティの場とする。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

年度前半は、コロナ禍でケアプラザに於いての事業や研修、地域でのサロン等も中止や延期が相次ぎ地域の高齢者の孤立化や担い手の士気低下が懸念された。その中で、見守りや関わり方を模索しながら自治会、民生、ボランティア等と連携しながら移動販売の継続や後半は各種講座や地域への出前講座、民生との連絡会を実施する事が出来た。また、庄戸小の福祉教育やキャラバンメイトの連絡会の定期開催の継続、介護者の集いや認サポ等も感染拡大予防を心掛けながら開催した。福祉避難所の開設については区に講座を開いて貰い、職員の理解を深めるところから始めた。今後は地域や施設等と連携しながら福祉避難所の正しい理解と周知を進めていく。

区からのコメント

・コロナ禍のなかでも、地域や関係機関とも連携しながら、見守り活動や関係機関との研修会など取り組んでいただいています。引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

・重点的な取組として、災害時要援護者支援や障害理解の促進について、区役所と連携して職員向けに研修を行っていただくとともに、第4期地区別計画策定の中での体制の変更とあわせて、子育て世代など新たな社会資源創出の契機としていただくなど、地域課題の解決に向けて、具体的な目標を定めて推進しています。今後も継続した取組を期待しています。

令和2年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○介護保険事業所を選択するにあたっては、ホームページやパンフレットをお客様に掲示し選んでいただく。 ○地域のご利用様にとって、有益な情報を提供しお選びいただけるよう様々な社会資源の把握に努める。	○個人情報の扱いには十分気を付け、必ず職員二人での確認や、チェックを複数回行い情報漏洩が無いようにする。 ○虐待が疑われるケースにおいては行政や関係機関と十分に連携を図り速やかに対応を行う。
実績	○事業所は、ご本人、ご家族様に選択して頂くよう情報提供をホームページ等を用いてご案内した。 ○フォーマルサービスだけでなく、地域のインフォーマルサービスの情報提供も行った。	○個人情報の入った物の郵送等の際は必ずダブルチェック、声かけを行い誤送付等が無いよう細心の注意を職員全員が払い個人情報保護に努めた。 ○虐待を疑われるケースについては行政、各機関と連携しながら対応を行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○利用者様の残存機能を細かくアセスメントし、その力を最大限に活かせるよう且つ、自立に向けたお手伝いを行っていく。	○住み慣れた地域、自宅での生活が長く続けられるよう介護状態の軽減、重度化予防をアドバイスし実行できるよう支援する。
職員体制	管理者1名	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	215名	90名

令和2年度 「野七里ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871	19,804,014	△ 3,172,143	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	9,900	△ 9,900	
雑入	0	0	0	284,841	△ 284,841	
印刷代			0	95,863	△ 95,863	
自動販売機手数料			0	186,818	△ 186,818	
その他			0	2,160	△ 2,160	ルート回収報奨金
その他	4,400,169		4,400,169	4,400,169	0	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	24,498,924	△ 3,466,884	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,600,000	0	12,600,000	10,628,137	1,971,863	
本俸	7,180,000		7,180,000	7,461,985	△ 281,985	
社会保険料	2,100,000		2,100,000	1,146,670	953,330	
手当計	3,200,000		3,200,000	1,977,460	1,222,540	
健康診断費	50,000		50,000	22,222	27,778	
勤労者福祉共済掛金	15,000		15,000	19,800	△ 4,800	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,050,900	0	2,050,900	1,310,671	740,229	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	
消耗品費	450,000		450,000	218,558	231,442	
会議随費	70,000		70,000	0	70,000	
印刷製本費	100,000		100,000	95,967	4,033	
通信費	240,000		240,000	262,662	△ 22,662	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	8,400		8,400	8,400	0	
備品購入費	500,000		500,000	61,359	438,641	
図書購入費	85,000		85,000	86,712	△ 1,712	
施設賠償責任保険	160,000		160,000	204,300	△ 44,300	
職員等研修費	3,500		3,500	1,722	1,778	
振込手数料	1,000		1,000	11,867	△ 10,867	
リース料	175,000		175,000	99,814	75,186	
手数料	13,000		13,000	6,911	6,089	
地域協力費	55,000		55,000	10,000	45,000	
その他	180,000		180,000	242,399	△ 62,399	
事業費	306,000	0	306,000	298,631	7,369	
運営協議会経費	42,000		42,000	16,104	25,896	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	282,527	△ 18,527	
その他			0		0	
管理費	2,276,710	0	2,276,710	2,177,422	99,288	
光熱水費	950,000		950,000	910,835	39,165	
清掃費	500,000		500,000	469,504	30,496	
機械整備費	180,000		180,000	182,490	△ 2,490	
設備保全費	616,710	0	616,710	614,593	2,117	
空調衛生設備保守	121,622		121,622	122,179	△ 557	
消防設備保守	61,000		61,000	61,090	△ 90	
電気設備保守	49,088		49,088	49,296	△ 208	
害虫駆除清掃保守	40,000		40,000	37,886	2,114	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	345,000		345,000	344,142	858	
共益費			0		0	
その他	30,000		30,000		30,000	
修繕費	474,000		474,000	360,033	113,967	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,612,650	0	18,612,650	14,774,894	3,837,756	
差引	2,419,390	0	2,419,390	9,724,030	△ 7,304,640	

自主事業費 収入	500,000	0	500,000	9,900	490,100	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	282,527	△ 18,527	
自主事業 収支	236,000	0	236,000	△ 272,627	1,990,390	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	186,818	△ 186,818	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	186,818	27,778	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,572,866		22,572,866	22,572,866	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,812		5,792,812	5,792,812	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	268,000	△ 268,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	62,500	△ 62,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	62,000	△ 62,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	62,000	△ 62,000	看護学生実習謝金
その他			0	0	0	
収入合計	28,519,678	0	28,519,678	28,912,178	△ 392,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,000,000	0	25,000,000	19,496,386	5,503,614	
本俸	32,689,000		32,689,000	11,578,591	21,110,409	
社会保険料	3,500,000		3,500,000	2,347,143	1,152,857	
手当計	6,700,000		6,700,000	5,519,169	1,180,831	
健康診断費	45,000		45,000	33,283	11,717	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	18,200	1,800	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事務費	930,000	0	930,000	1,130,273	△ 200,273	
旅費	50,000		50,000	1,534	48,466	
消耗品費	30,000		30,000	132,292	△ 102,292	
会議費	0		0	0	0	
印刷製本費	150,000		150,000	213,899	△ 63,899	
通信費	150,000		150,000	279,458	△ 129,458	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	61,357	38,643	
図書購入費	50,000		50,000	11,000	39,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000	206,912	△ 6,912	
職員等研修費	90,000		90,000	6,259	83,741	
振込手数料	10,000		10,000	220	9,780	
リース料	0		0	26,272	△ 26,272	
手数料	0		0	6,649	△ 6,649	
地域協力費	100,000		100,000	0	100,000	
その他	0		0	184,421	△ 184,421	
事業費	1,990,000	0	1,990,000	1,561,751	428,249	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	900,000		900,000	666,741	233,259	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	159,314	△ 8,314	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	231,696	77,304	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,150,000	0	1,150,000	578,800	571,200	
光熱水費	450,000		450,000	242,120	207,880	
清掃費	200,000		200,000	124,804	75,196	
機械整備費	150,000		150,000	48,510	101,490	
設備保全費	350,000	0	350,000	163,366	186,634	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	32,477	17,523	
消防設備保守	50,000		50,000	16,238	33,762	
電気設備保守	50,000		50,000	13,104	36,896	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	10,070	39,930	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	150,000		150,000	91,477	58,523	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	95,703	30,297	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	29,196,000	0	29,196,000	22,862,913	6,333,087	
差引	△ 676,322	0	△ 676,322	6,049,265	△ 6,725,587	

自主事業費 収入	0	0	0	330,500	△ 330,500	
自主事業費 支出	1,360,000	0	1,360,000	1,057,751	302,249	
自主事業 収支	△ 1,360,000	0	△ 1,360,000	△ 727,251	△ 632,749	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野七里地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入				2,000,000	2,200,176	-200,176	14,000,000	11,272,010	2,727,990							0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0				0
				0			0			0			0				0
				0			0			0			0				0
				0			0			0			0				0
	その他			0			0			0			0				0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000,000	2,200,176	-200,176	14,000,000	11,272,010	2,727,990	0	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	0		0	12,500,000	11,003,455	1,496,545							0
	事務費			0	150,000	856,799	-706,799	400,000	38,241	361,759							0
	事業費			0	100,000	0	100,000	400,000	0	400,000							0
	管理費			0	200,000	245,671	-45,671	400,000	213,900	186,100							0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0				0
	消費税			0			0			0			0				0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0				0
				0			0			0			0				0
	その他			0	0	0	0			0			0				0
	支出合計(B)	0	0	0	450,000	1,102,470	-652,470	13,700,000	11,255,596	2,444,404	0	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	0	0	0	1,550,000	1,097,706	452,294	300,000	16,414	283,586	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2)	5: 共催 (1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント	平成21年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	よこはまシニアボランティアポイントの啓発および制度を使った福祉保健活動に繋げる	1: 高齢者	5: 地域	よこはまシニアボランティアポイントの規定に沿った研修会を区内6館のケアプラザ持ち回りで実施。	1	7
2	野七里ほっこりカフェ	平成22年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者を中心に閉じこもり防止や仲間作りの場・集いの場の提供とボランティアの育成	1: 高齢者	5: 地域	今年度から年3回にし、内容を精査してより地域の方達が集まりやすい楽しい居場所として参加してもらえらるカフェとする	0	0
3	パソコン講座	平成23年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の方に向けたパソコン技術の習得と地域の方との交流を図る講座。引きこもり防止や生きがいづくりもめざす。	5: 地域	1: 高齢者	貸室団体パソコンサークルが講師となって初心者向けの講座を開催。	0	0
4	歌声喫茶	平成27年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	歌う事が好きな方が多い地域柄や参加者が多く参加希望の多い「歌の事業」で居場所づくりや仲間づくりをめざす。	5: 地域	1: 高齢者	アコーディオンの伴奏で昔懐かしい歌や唱歌を歌い、合間の講師の語りで参加者との交流を図る	1	16
5	げんきっこひろば	平成22年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、また、地域のボランティアとの交流を目的とする。	4: 子ども・青少年	5: 地域	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。今年度は子育て相談会を開きより支援に重きを置いて取り組む。	25	365
6	ほのぼのコンサート	平成22年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	異世代の交流を目的としたコンサート。子供から高齢者まで一緒に歌ったり踊ったりして交流を深める。	5: 地域	7: その他	近隣保育園・貸室利用団体・近隣介護施設・障がい者福祉施設などが集まってコンサートを開き交流を図る	0	0
7	障がい児・者余暇支援事業	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	大きくならにつれて少なくなる親子のための居場所づくり。保護者からの声を聞き、地域に発信していく事も目的の一つ。	2: 障害児・者	5: 地域	開催時期や内容については検討中。専門機関や団体・親の会との連携もめざす	0	0
8	災害ボランティア養成講座	令和2年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域やケアプラザの自主事業で新たにボランティアとして活動してくれる人の発掘を目的とする。	5: 地域	7: その他	地域で最も関心のある災害時のボランティア育成のための講座。要援護者支援も含めて地域全体で取り組むための意識を持ってもらう。	0	0
9	庄戸小福祉教育	平成30年	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	地域の子供達への福祉啓発および学校との連携強化	4: 子ども・青少年	5: 地域	認サボや障がい者理解を通して小さいうちから福祉について考えてもらききっかけとなるような講座を開催する。	1	54
10	大人の趣味講座	平成30年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	趣味を通じて仲間作りや生きがいづくりをめざす。また、趣味を福祉保健活動に活かせるような場の提供を行う。	5: 地域	1: 高齢者	花やウクレレなど若い世代が興味をもって参加できるような講座を開催する。	1	11
11	野七里パソコンクラブ迷入会	令和2年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	パソコンを持っているけれど、使いこなせていない初心者向けに講座を開催し、新たな趣味を通じた生きがいづくりをめざす。	5: 地域	1: 高齢者	パソコン横濱を講師に初心者から地域のボランティアとして活動できるまでのレベルアップをめざす。	11	140
12	のしちり散歩	令和元年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康づくりの一環として風光明媚な場所や史跡を巡り、一緒に歩く人たちの仲間づくりをめざす。よこはまウォーキングポイントの利用なども絡めて行う。	5: 地域	1: 高齢者	昨年度に引き続きの事業。今年度は参加者が主体となって、企画を行いコースを決める。	2	43
13	屋カフェ(仮称)	令和2年	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	地域の独居や高齢者世帯の人たちに向けて食事を開く、たくさんの人とご飯を食べる事で地域との関わりが持てる事と、栄養を考えた食事を摂る事が目的	1: 高齢者	5: 地域	昨年度男性料理講座の参加者と講師が腕を振るって食事を提供する。会話から日常の困り事や悩みを聞き出していく。	0	0
14	子育て相談室	令和2年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	げんきっこに参加する保護者向けに子育ての悩みや困り事が相談できる場を提供する。	4: 子ども・青少年	5: 地域	区役所子ども家庭支援課に協力してもらい、どこに聞けばよいかわからない悩みや困り事の相談の場とする	0	0
15	小学生の保育士体験	平成24年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	次世代育成の観点から上の子が下の子の面倒をみる事で優しさやいたわり、心の豊かさを育む。	4: 子ども・青少年	5: 地域	小学生が近隣保育園で半日保育士のお手伝いをする。また、げんきっこひろばでも小さい子供たちと過ごす時間を設定する。	0	0
16	夏の夕べに親子でバドミントン	平成27年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子で体を動かす時間と場を共有する事で日頃不足しがちなコミュニケーションをとる機会を提供する。	4: 子ども・青少年	7: その他	地域のバドミントンチームを講師に指導を依頼し、親子チームの対抗戦を行う。	0	0
17	小学生の為に体験型講座	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日頃学校や家庭で体験できないわくわくするような講座を開催。子供達がいろいろな事に興味を持ってもらうきっかけとする。	4: 子ども・青少年	5: 地域	地域の方を講師に体験型の達成感を感じる事が出来るような講座を開催する。	0	0
18	地域で知ろう。考えよう！～お互いさまで持ちつ持たれつ～	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障がいのある方達が安心して暮らせるために、地域がお互い様の気持ちで「共生」できるには何をすればよいか考えよう。	5: 地域	2: 障害児・者	基幹や施設各種機関と連携して当事者とその家族の思いを知ってもら。障がいについての知識も深めてもらう。	0	0
19	認知症予防のしちりスローA「なずなの会」	平成26年	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	認知症予防サロンとして開催	1: 高齢者	5: 地域	「あかるく・あたまを使って・あきらめない」を標語に楽しく、優しく、笑いながら認知症予防スローAプログラムを行う	12	52
20	貸室利用団体発表会	令和2年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸室利用団体の発表の場として地域の方に活動内容の周知と団体のモチベーションアップを図るため機会を設定する。	7: その他	5: 地域	貸室利用団体の活動内容紹介とケアプラザの貸室利用の目的を広く地域の方達に周知していける場とする。	0	0
21	貸室利用説明会及び研修会	令和2年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	利用日が同じ出なければ顔を合わす機会のない団体同士が情報交換をしたり地域の課題を周知するきっかけの場とする。	5: 地域	7: その他	貸室団体に向けて貸室利用に関する事だけでなく、地域の課題解決になるような事柄の研修会を開く。	0	0
22	ケアマネジャーが教える『介護保険って何?』	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	昨年度延期事業。一昨年アンケート調査にて、介護保険についての要望が多数有る。介護保険の理解と共に介護予防に繋げる。	1: 高齢者	5: 地域	ハートベースに沿ってケアマネジャーへの質問事項を交え、分かり易く基本説明し、自立の方向け介護予防・健康づくりを提案する。	0	0
23	介護者のつどい	平成24年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	主に認知症の方の介護者家族を対象に、精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場。	5: 地域	5: 地域	年間3回、認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行各自の悩みについて助言しあえる場を提供する。	3	23
24	行政書士による出張相談所	平成26年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	身近な法律の専門家が成年後見制度や、遺言の書き方、相続手続き等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談。	1: 高齢者	5: 地域	地域の行政書士の協力のもと、毎月1回定期的に開催する。1回の相談につき30分程度を目処とし、無料で相談に応じている。	12	15
25	権利擁護相談会	平成28年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	栄区内で権利擁護が必要な方への支援として、栄区地域包括支援センター社会福祉士分科会の共催事業。	1: 高齢者	5: 地域	相続や遺言、成年後見等について、行政書士や司法書士に気軽に相談できる個別相談会。	6	24
26	若年認知症の本人と家族の会「笑風の会」	平成23年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	栄区内6館共催にて65歳以下で認知症を発症した本人と家族を支援する。今後、継続に向けて再検討の場を設ける。	7: その他	5: 地域	認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行う、悩みについて助言しあえる場を提供する。	0	0
27	成年後見制度	平成29年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	毎月1回、出張相談所を行っている行政書士にて成年後見制度についての普及啓発事業。	1: 高齢者	5: 地域	身近で気軽に相談できる行政書士から、毎年継続して行っている成年後見制度講座。	0	0
28	介護施設の選び方	平成28年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者、施設入所検討中の方、そのご家族に対して情報提供する事で、その時のニーズに合った方の参加を見込む。	1: 高齢者	5: 地域	秋頃、介護施設の種類の、有料老人ホームの費用、選び方や入所手続きについて等、トラブル事例等も交えて説明を行う。	0	0
29	介護施設バスツアー	平成31年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	シリーズ企画、ニーズの高い近隣施設見学会を開催。数種類の施設を見学し各職員より説明を受ける。	1: 高齢者	5: 地域	近隣在住でも内部を知る機会が少ない。また職員が連れ添う事で要介護等の当事者の方も一緒に見学する事を可能とする。	0	0
30	高齢者虐待出前研修	平成26年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	虐待の早期発見の為に、民生委員等に対して研修会を行う。	1: 高齢者	5: 地域	栄区包括社会福祉士の6館共催事業として、区職員と共に、虐待発見のポイントや通報の仕方についての研修会を開催する。	9	100

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	エンディングノートから始める老後の備え～第1回 老後資金の考え方編～	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	昨年度遠方のサロンで行い好評だった相続や後見等にニーズの高さが伺えた為、コミュニティハウスにて開催。	1: 高齢者	5: 地域	シニアライフノートの活用として、老後資産活用の理想と現実を交え、預貯金・不動産・有価証券ファイナンシャルプランナーの講演会。	0	0
32	エンディングノートから始める老後の備え～第2回 終活に取り組んでみよう編～	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	昨年度遠方のサロンで行い好評だった相続や後見等にニーズの高さが伺えた為、コミュニティハウスにて開催。	1: 高齢者	5: 地域	シニアライフノートの活用として、終活に取り組むことをテーマに、自身や遺る家族の為に何をすべきか、司法書士を通じた講演会。	0	0
33	シニアライフ講座①～今日から始めるエンディングノート～	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	今年度特に力を入れていきたい区との共催。エンディングノート普及協会を広島から招き、シニアライフノート活用講座を開催。	1: 高齢者	5: 地域	シニアライフノートは、実例を踏まえ、経験上注意して欲しい事や勘違いされやすい内容などを中心に、わかりやすく講義を行う。	1	25
34	シニアライフ講座② 事例から学ぶ『元気なうちに始める相続の準備』	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	前回行ったシニアライフノートの書き方講座に続き、相続等シニアライフを考える情報提供を行う。	1: 高齢者	5: 地域	上記講座終了後、一人では最後まで書き上げにくいとのニーズから少人数単位にてシニアライフノートを完成させる事を目的に開催。	0	0
35	シニアライフノート診断、専門職から個別アドバイスをお願いします	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	完成させたエンディングノートをそのままにせず、個別に専門家の視点でアドバイスをもらい、行うべき準備を知る。	1: 高齢者	5: 地域	上記の講座終了後、希望者に土業やファイナンシャルプランナーより無料個別相談の場を設ける。	0	0
36	消費生活推進員との共催事業	H31年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	上郷東地区消費生活推進員の定例会に参加し、共催事業として地域の方に向けた情報提供・注意喚起の為の事業を行う。	1: 高齢者	5: 地域	毎年委員変更がある為、次年度の役員の意向により情報提供・共有を行いながら何を行うかの決定となる。	0	0
37	野七里エリア協力薬局との情報交換会	H28年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域高齢者が普段利用する近隣の薬局と情報交換の場を持ち、薬についての説明や関わり方について情報交換、共有を行い顔の見える関係を築き連携をスムーズに図れるようにする。	1: 高齢者	5: 地域	年2回程度、地域の薬局の方とケアプラザ職員が集り、最新情報の提供や地域の情報交換等を行う。	0	0
38	野七里地域みんなで勉強会	H23年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリアの高齢者を担当しているケアマネジャーに集ってもらい、介護保険のみではなく様々な分野での知識を深めてもらう。	1: 高齢者	6: 事業者	1回目はケアマネジャー対象に防災について勉強会を予定、2回目は多職種での勉強会を開催する。	0	0
39	民生委員さんとケアプラザの情報交換会	H27年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	野七里エリアの民生委員との情報交換会を連携を密に行っていく為に引き続き行っていく。	1: 高齢者	5: 地域	地域ごとの民生さんを集ってもらい、地域情報や活動を通じて困っている事や近況などをお話しいただき、助言や連携出来る事などを一緒に考えていく。	7	20
40	野七里ケアプラザ 民生委員さんとの勉強会	H25年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	野七里エリアの民生委員さんを対象に、学びの機会を作り情報交換の場とする。	1: 高齢者	5: 地域	内容については、上郷東地区、上郷西地区の民児協と相談しながら決定する予定。	0	0
41	民生委員さんと多職種の情報交換会	H27年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーの双方がお互いの役割を理解し、地域の高齢者が安心して在宅で生活を送れるよう連携について考える。	1: 高齢者	5: 地域	事例検討等を行いながら顔の見える関係を強化して行く。その他、情報交換会の中で出てきた課題等も検討していく。	0	0
42	新人ケアマネジャー勉強会	H22年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	就労3年未満のケアマネジャーを対象に、新人ケアマネジャー研修を実施し、業務を行う中で必要な知識や横の繋がりが出来るよう支援をする。また、様々なケアマネジャー向けの研修がある中で、区との連携をテーマにした勉強会や、事例検討会を栄区内6館共催で開催し、地域包括支援センターにケアマネジャーが気軽に相談しやすい場となるよう顔の見える関係作りを行う。	1: 高齢者	6: 事業者	介護保険業務についての疑問や、日頃のケースへの関わりで困っている事等が少しでも解決出来るよう事例検討会や、制度の勉強会等開催する。	1	10
43	多職種医療勉強会	H23年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	例年共催している栄区医師会医療連携室との勉強会を今年度も栄区主任ケアマネ分科会合同で共催事業として実施する。	1: 高齢者	6: 事業者	年間2回、医療に特化した事例をもとに事例検討会を実施。又、多職種連携会議として(もしばなカード)についての医療機器についての勉強会を予定	3	86
44	認知症サポーター養成講座	H28年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域のキャラバンメイトと協力し、地域向けに認知症サポーター養成講座を開催する。	1: 高齢者	5: 地域	依頼のあった各種団体に合った内容で認知症サポーター養成講座を開催していく。	3	54
45	野七里キャラバンメイト連絡会	H30年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域のキャラバンメイトと顔の見える関係づくりを目的とし、認知症サポーター養成講座の検討やその他のメイト活動についてを企画、検討していく。	1: 高齢者	5: 地域	地域のキャラバンメイトと定期的に連絡会を開催し、サポーター養成講座の開催を企画していく。	9	63
46	ママの講座	令和元年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	若い世代に向けてお菓子作りを通して地域と繋がるきっかけを作る事が目的。ケアプラザで新たに企画している居場所づくりで提供するお菓子作りを担当してもらう。	5: 地域	7: その他	はまふどうこんしえるじゅの講師によるお菓子作りやコーヒー・紅茶のおいしい淹れ方を習う。	2	8
47	自分史を作ろう	平成30年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	昨年度末で自分史を完成、終了する予定だったが、新型コロナウイルス感染症による事業中止の為、開催出来なかった完成お披露目のお祝い会を行う。	1: 高齢者	5: 地域	1年かけて作り上げた、自分史の完成を祝い語り合う。	1	6
48	イーザー体操	平成23年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	住み慣れた地域で安心して暮らせる体力作りと参加者同士のコミュニケーションを図る事で地域における仲間意識を持ってもらう。	5: 地域	7: その他	高齢者でも続けやすい様に、椅子に腰かけて行う体操を定期開催。	31	216
49	野七里健康作り体操	平成27年	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 優先的に取り組み	坂の多い地域でも無理なく歩けるからだ作りと、コグニサイズで認知症予防にも取り組む。	6: 地域	8: その他	エリア3か所定期開催。高齢者でも行える動きだが、適度に負荷を加えている。	37	460
50	ボディケアストレッチ	令和2年	3: 地域包括支援センター運営事業	3: 優先的に取り組み	全身の関節ケアをきちんとおこなう事で、体調改善と免疫力アップを目指す。	7: 地域	9: その他	関節ケアや全身のゆがみの改善を実技で学ぶ。月2回の定期開催	6	189
51	認知症にならないための探究会	令和2年	4: 地域包括支援センター運営事業	4: 優先的に取り組み	科学的見地から認知症を学習。いかに寄せ付けない身体を作るかを考え自らの予防に役立ててもらおう。	8: 地域	10: その他	「リコード法」に添って地域のボランティア講師に学ぶ。月1回定期開催。	4	22
52	のしちり寄席	平成26年	5: 地域包括支援センター運営事業	5: 優先的に取り組み	ケアプラザに足を運んでもらいたい知ってもらう機会にする。	9: 地域	11: その他	慶應大学落研OB会による落語とマジックを披露してもらう。	1	20